

2024年度日本学生支援機構給付奨学金

在学採用説明資料

2024年4月時点で

横浜国立大学の正規生として在籍している
日本人および在日外国人学生（留学生を除く）
日本学生支援機構の給付奨学金希望者

外国籍の方は注意！

申込不可：留学

申込OK：永住者、日本人の配偶者、定住者 等

条件あり：家族滞在

まず最初に....

「奨学金案内」をよく読む

進学資金シミュレーター(リンク)

<https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/>

定期採用

2024年度在学者用

大学・短期大学・高等専門学校(第4学年以上)・専修学校(専門課程)
在学中に、給付奨学金を希望する皆さんへ

給付奨学金案内



この冊子では、2020年度から実施されている給付奨学金制度について、現在在学する学校を通じて行う申込手続きを中心に説明しています。

※家計急変による申込みを希望する場合は、在学する学校に相談し、家計急変採用の申込冊子を受け取ってください。

この冊子を読んだ上で給付奨学金についてよく理解したうえで、申込手続きを進めてください。また、父母等あなたの生活を支えている方にもこの冊子を読んでもらい、給付奨学金制度の内容及びあなたが奨学金を利用することについて理解してもらってください。

独立行政法人
日本学生支援機構
JASSO Japan Student Services Organization

2024年度(令和6年度)給付奨学金在学採用

スカラネット
入力下書き用紙
18~19ページの間に挟みこんでいます

給付奨学金
確認書
※表裏に掲載しています

在中



独立行政法人
日本学生支援機構
JASSO Japan Student Services Organization

ホーム

進学資金 シミュレーター

進学したら、生活費はいくらかかるのかな？

僕にも利用できる奨学金があるか、調べたいな。

進学を考えている高校生、在学中の方や保護者の皆様に向けた、進学資金や奨学金に関するシミュレーターです。
このシミュレーターを使うことで、「進学したらどれくらいお金が必要になるのか」「どの奨学金の対象になるのか」「給付や貸与の額はどの程度になるのか」等を簡単に調べることができます。

シミュレーションする

独立行政法人日本学生支援機構 Copyright © 2018 JASSO. All rights reserved.



給付奨学金シミュレーション(保護者の方向け) 結果表示

第I区分(満額の支援)

申込者の生計を維持している人の収入等に応じて、給付奨学金は以下のように該当します。申込者と生計を維持している人として、進学資金について相談してみましょう。

給付月額	66,700円
参考:支給額算定基準額(1人目)	0円

進学先への申込により、授業料等減免の支援対象となります。

※給付奨学金に加えて第一種(無利子)奨学金の貸与を希望する場合、第一種(無利子)奨学金の貸与を受けることができる金額に制限がかかります。上限金額は月額0円です。

※支給額算定基準額とは、収入や所得から算出される、給付月額や授業料減免の区分を決定するための額です。

※シミュレーションの結果表示された支援額は進学資金が不足することが見込まれる場合や、一定以上の収入又は所得があるために支援対象に該当しない場合であっても、当機構の貸与奨学金を利用することがあります。貸与奨学金シミュレーションもご利用ください。

※シミュレーション結果はあくまで参考であり、実際に奨学金等の申請された際の結果との差異に対しては、当機構は一切の責任を負いません。

※本シミュレーションでは、あなたの入力した情報をもとに仮の金額を算出しています。実際の審査の際に用いる金額は異なることがあります。また、法令等の制定・改正等に応じて、算出方法は予告なく変更されることがあります。

※進学先が給付奨学金対象校でなかった場合、当機構の給付奨学金を受けることはできません。なお、給付奨学金を受けるには、成績等の要件も満たす必要があります。

「進学資金シミュレーター」で 支援対象になるかを事前に確認！

1. 日本学生支援機構給付奨学金について(基準等)
2. 在学採用について
3. 在学採用申請書類作成について
4. スカラネット入力について
5. 採否について
6. 適格認定について
7. 在籍報告について
8. 継続願の提出について

1. 日本学生支援機構給付奨学金について

(1) 推薦基準(学力)

在籍年数	学業成績等に係る基準
入学後1年を経過していない人 (2023年度秋入学者含む)	次の①～③のいずれかに該当すること。 ① 高等学校等における評定平均値が3.5以上であること、又は、入学者選抜試験の成績が入学者の上位1/2の範囲に属すること ② 高等学校卒業程度認定試験の合格者であること ③ 将来、社会で自立し、活躍する目標を持って学修する意欲を有していることが、学修計画書等により確認できること
入学後1年以上を経過した人	次の①、②のいずれかに該当すること。 ① GPA（平均成績）等が在学する学部等における上位1/2の範囲に属すること ② 修得した単位数が標準単位数以上であり、かつ、将来、社会で自立し、活躍する目標を持って学修する意欲を有していることが、学修計画書等により確認できること ※採用基準となるGPA、修得単位数はともに「入学時から前年度（前学年）末までの累積」によって判定されます。高等専門学校5年次に在籍中の場合、「4年次」の修了時の成績により判定されます（1～3年次までの成績は含みません）。 ※標準単位数以上でないことについて、災害、傷病その他やむを得ない事由があると認められる場合には、修得単位数が標準単位数未満であっても、学修意欲を有することが確認できれば、この基準を満たすことになります。

標準修得単位数（給付奨学金）

2024年4月時点

	教育学部	経済学部 (GBEEP以外)	経済学部 (GBEEP)	経営学部 (GBEEP以外)	経営学部 (GBEEP)	理工学部	都市科学部
2年生	33	31	33	31	33	31	31
3年生	65	62	66	62	66	62	62
4年生	98	93	99	93	99	93	93

(2) 推薦基準(家計)

収入については、提出されたマイナンバーにより2022年(1月1日～12月31日)の収入に基づく2023年度住民税情報により算出された支給額算定基準額が下表に該当するか判定します(二次採用(秋)では2023年(1月1日～12月31日)の収入に基づく2024年度住民税情報で判定を行います)。

支援区分	収入基準
第Ⅰ区分	あなたと生計維持者の市町村民税所得割が非課税であること(※1) 具体的には、あなたと生計維持者の支給額算定基準額(※2)の合計が100円未満であること
第Ⅱ区分	あなたと生計維持者の支給額算定基準額(※2)の合計が100円以上25,600円未満であること
第Ⅲ区分	あなたと生計維持者の支給額算定基準額(※2)の合計が25,600円以上51,300円未満であること
第Ⅳ区分	あなたと生計維持者の支給額算定基準額(※2)の合計が51,300円以上154,500円未満であること

(※1) ふるさと納税、住宅ローン等の税額控除等(臨時的な減税措置を含む。)は収入基準判定に影響しません。

(※2) 支給額算定基準額★1＝課税標準額×6%－(市町村民税調整控除額＋市町村民税調整額)★2(100円未満切り捨て)

★1 市町村民税所得割が非課税の人は、(※1)の場合を除き、この計算式にかかわらず、支給額算定基準額が0円となります。

★2 政令指定都市に対して市民税を納税している場合は、(市町村民税調整控除額＋市町村民税調整額)に3/4を乗じた額となります。

(※3) 給付奨学金利用(希望)者本人が早生まれの場合に、同じ年度で同じ学年の早生まれでない者と扶養控除の取扱いが同じになるよう家計基準の審査を行います。

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/kakei/hayaumare.html>

算定基準額計算は、進学資金シミュレーターが便利。

実際の家計判定は日本学生支援機構が**マイナンバー**により実施。

標準修得単位数を充足している

もしくは1年生



学修計画書の内容から将来、社会で自立し、
活躍する目標を持って学修する意欲を有して
いることが確認できる。



大学から推薦

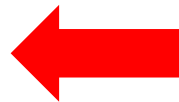


採用



経済審査

日本学生支援機構が
マイナンバーを用いて
審査



支援開始

7月下旬
(4月に遡及)

2. 在学採用について

申請のながれ

申請書類の入手(窓口・郵送)



申請書類の提出(窓口・郵送)



スカラネット入力用ID・PW交付



スカラネット入力(PC・スマートフォン)



マイナンバー提出書送付



申請完了

申請は

■申請書類提出

■インターネット入力

■マイナンバー提出

の三段階になっています。

申請書類提出期限: 5月 2日(火)17:00



スカラネット入力期限: 5月 8日(月)25:00



「マイナンバー提出書」提出

※スカラネット入力後1週間以内

厳守!

両方を期限までに行い申請完了。
期限後は、いかなる事情があっても受け付けません。

採用者発表: 7月下旬

初回振込日: 7月11日(火)

3. 在学採用申請書類作成について

- 給付奨学金確認書
- 事前調査票
- スカラネット入力下書き用紙
- 学修計画書
- マイナンバー提出書
- 授業料等減免認定申請書
- 指定振込口座の通帳の写し

窓口・郵送にて提出

給付奨学金確認書

兼 2019年度以前給付奨学金の辞退 及び第一種奨学金契約変更の承諾書

本人の署名が必要

生計維持者(原則両親)の署名は代筆可能

学校番号は「10300601」を記入

コピーして使用する場合は、必ず裏面の約款も両面コピーしたものを使用してください。

給付

給付奨学金確認書
(兼2019年度以前採用給付奨学金の辞退及び第一種奨学金契約変更の承諾書)

提出用

独立行政法人
日本学生支援機構理事長 殿

私は、独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という。）の給付奨学金（大学等における修学の支援に関する法律第4条及び独立行政法人日本学生支援機構法第17条の2に規定する学資支給金をいう。）をインターネットから申し込み並びに、2024年度給付奨学金案内に記載の内容を確認し、関係法令上、貴機構の諸規程並びに裏面記載事項について同意の上、私の国籍又は在留資格並びに生計維持者及び私と私の生計維持者の資産の状況が記載のとおりで相違ないことを誓約し、本確認書兼承諾書を提出します。

私は、給付奨学生として採用された後、定期的に適格性の審査があり、その審査により、成績不振や性行不良が認められたときは、法令等の定めにより、奨学金が一定期間停止されるか又は廃止される場合があること、成績不振等の状況によっては交付された奨学金を返還しなければならない場合があることを承知しています。また、適格性の審査は経済状況について行われ、法令等の定めにより、奨学金の支給額が見直される場合があること及び一定期間停止される場合があることも承知しています。

また、本確認書に記載した内容及び貴機構に届け出る事項に虚偽があった場合には、奨学生としての採用が取り消され、支給された奨学金全額の100分の140を一括で返金しなければならない場合があることも承知しています。

なお、給付奨学金を受給することとなった場合において、私が貴機構の第一種奨学金又は2019年度以前採用の給付奨学金の貸与もしくは支給を受けているときは、当該第一種奨学金の貸与月額については、法令等の規定に基づき現在の月額から増額又は減額された額（複数あるときは機構の定める額）に変更されることがあることに同意し、2019年度以前から受給している給付奨学金については、法令等の規定に基づき、辞退することに同意します。貴機構が行う適格性の審査等により給付奨学金の支給額が見直された場合においても、私が貴機構の第一種奨学生であるときは、当該第一種奨学金の貸与月額が、法令等の規定に基づき現在の月額から増額又は減額された額（複数あるときは機構の定める額）に変更されることがあることに同意します。

私と私の生計維持者が貴機構にマイナンバーを提出しているときは、貴機構が「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」及び関連法令で定められた範囲で、各自のマイナンバーを利用すること及び地方性情報等を利用することに同意します。

「マイナンバー提出書」に記載の申込ID										Z	D	2	4							提出年月日(西暦)		
																				年 月 日		
申 込 者 本 人	学 校 名										学部・課程・分野		学科・専攻		学籍(学生記)番号							
	フリガナ										〒		—		電話番号(自宅)		(携帯)					
	氏 名										現住所		生年月日		昭和・平成		年 月 日		性別(任意)		男 ・ 女	
	字										生年月日		昭和・平成		年 月 日		性別(任意)		男 ・ 女			
	国籍又は在留資格										a 日本国籍		b 法定特別永住者		c 永住者		d 定住者(永住の意思がある者に限る)		e 日本人の配偶者等			
【該当を○で囲む】										f 永住者の配偶者等		g 家族滞在		※d～gの該当者は在留期限(在留期間の満了日)を記入(年 月)								

※「申込者本人」欄は、申込者本人（あなた）が記入してください。

生 計 維 持 者	氏 名										生年月日		昭和・平成		年 月 日		本人との続柄	
	現住所										〒		—		電話番号(自宅)		(携帯)	
	氏 名										生年月日		昭和・平成		年 月 日		本人との続柄	
	現住所										〒		—		電話番号(自宅)		(携帯)	

本人と生計維持者の資産の合計額 2,000万円未満（生計維持者が1人の場合1,250万円未満）

※「生計維持者」欄は、生計維持者又は申込者本人（あなた）のいずれかが記入してください。
 ※飛び級等で、申込者本人（あなた）が未成年（18歳未満）の場合は、親権者欄のある書式に記入が必要です。書式については学校へお問い合わせください。

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、機構の奨学金支給業務、奨学金貸与業務（返還業務を含む。）及び在籍する学校での授業料等減免業務のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報が、学校、金融機関、文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。
 また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複支給の防止等のために所管があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

給付奨学金確認書は、本人控用にコピーを取り大切に保管してください。

学校番号 10300601

24. 9. 4

事前調査票

保護者の方向けの
「進学資金シミュレーター」による
シミュレーション結果をホチキス
留めして、必要事項を記入。

給付奨学金を受けることが
できる年収の目安を
簡単に知りたい方はこちら



いくつかの質問に答えて
「計算する」ボタンを押すと
給付奨学金の大まかな
シミュレーションが行えます。

給付奨学金を受けることが
できるかを
詳細に知りたい方はこちら



世帯の年収等を答えて
「計算する」ボタンを押すと
給付奨学金の詳細な
シミュレーションが行えます。

貸与奨学金を受けることが
できるか
知りたい方はこちら



いくつかの質問に答えて
「計算する」ボタンを押すと
貸与奨学金の
シミュレーションが行えます。

ページトップ▲

給付奨学金シミュレーション（保護者の方向け） 結果表示

給付奨学金に係る事前調査票

申請者 氏名	フリガナ		
学籍番号 (不明な場合は受験番号)		所属	学部

1. 給付奨学金シミュレーション（保護者の方向け）の結果画面を取得する
 右のQRコードから「進学資金シミュレーター」へアクセスし、「シミュレーションする」→「奨学金選択シミュレーション」→「給付奨学金シミュレーション（保護者の方向け）」→2021年度 春の在学採用の申込（現在、大学生等の方）を選択して進みます。
 必要な情報を入力すると、結果画面に進みます。エラーが出る場合はエラーメッセージに従い、修正・追記を行います。

2. 結果画面の印刷
 結果画面をA4サイズに印刷し、本様式の下になるよう重ねて左肩をホチキスで留めます。

3. シミュレーション結果について
 「給付奨学金シミュレーション（保護者の方向け）」の結果は、どの区分でしたか？ □内にし点を記入してください。
☐ 満額の支援（支援区分Ⅰ）
☐ 満額の2/3の支援（支援区分Ⅱ）
☐ 満額の1/3の支援（支援区分Ⅲ）
☐ 支援対象外（不採用となる可能性がありますが申請は可能です）

4. 他の申請書類とともに提出
 様式1（チェックリスト）の該当する欄にし点を記入し、他の申請書類と合わせて提出してください。



スカラネット入力下書き用紙

書類提出後にウェブ入力する
内容を下書き。

書類提出時に原本も一緒に提出
してしまうので、各ページのコピー
を取っておくか、スマートフォン等
で全ページを撮影しておく。

※下書き用紙に表示している内容は2024年1月現在のものであり、実際の表示とは異なる場合があります※

2024年度
スカラネット入力下書き用紙
【給付奨学金（貸与同時申込み）用】

独立行政法人
日本学生支援機構
JASSO Japan Student Services Organization

給付奨学金と貸与奨学金の両方、又は給付奨学金のみを申し込む際の「スカラネット入力下書き用紙」です。この下書き用紙には給付奨学金及び貸与奨学金それぞれに関する設問があり、希望する奨学金の種類によって回答の必要な設問が異なります。給付奨学金のみを申し込む人は、青色背景の設問のみに答えてください。給付奨学金と貸与奨学金の両方を申し込む人は、青色背景と灰色背景の両方の設問に答えてください。

スカラネットURL <https://www.sas.jasso.go.jp/>
受付時間 8:00~25:00（最終締切日は8:00~24:00）
※受付時間を過ぎると画面が強制終了します。余裕をもって入力を開始してください。
入力所要時間の目安は30分~1時間です。

氏名 学籍番号 学部・学科・分野

受付番号

スカラネット入力の際に、手元に用意する書類】
・学校から受け取った識別番号（ユーザIDとパスワード）
・マイナンバー提出書
・奨学金振込口座（本人名義）の通帳などのコピー（本冊子16ページに貼り付けてください。）

【スカラネット入力内容記入欄】

識別番号入力
あなたの識別番号（学校から交付されたユーザIDとパスワード）を入力してください。
（注）パスワード入力の際は半角、大文字・小文字の区別をします。

ユーザID パスワード

奨学金の種類（学校）・申込の選択
あなたはどの課程で奨学金を受けたいですか。

大学の奨学金の表示例
申込み奨学金を選択後、「次へ」ボタンをクリックしてください。
【1】定期採用（1次又は2次）給付奨学金・貸与奨学金
● 現在在学している大学での奨学金を申込みすることができます。
【2】兼計給付採用（給付奨学金のみ）
○ 生計維持者に特定の事由が生じたことで兼計給付、急変後の収入状況が住民税情報に反映される前に支援を要する場合のみ申し込みすることができます。
学校で申込資格を確認してください。

高等専門学校の奨学金の表示例
申込み奨学金を選択後、「次へ」ボタンをクリックしてください。
【1】定期採用（1次又は2次）給付奨学金・貸与奨学金
● 現在在学している高等専門学校での奨学金を申込みすることができます。
【2】兼計給付採用（給付奨学金のみ）
○ 生計維持者に特定の事由が生じたことで兼計給付、急変後の収入状況が住民税情報に反映される前に支援を要する場合のみ申し込みすることができます。
学校で申込資格を確認してください。

大学（通信課程）の奨学金の表示例
申込み奨学金を選択後、「次へ」ボタンをクリックしてください。
【1】定期採用（夏季スクーリング又は冬季スクーリング）
● 現在在学している大学での奨学金を申込みすることができます。
【2】兼計給付採用（給付奨学金のみ）
○ 生計維持者に特定の事由が生じたことで兼計給付、急変後の収入状況が住民税情報に反映される前に支援を要する場合のみ申し込みすることができます。
学校で申込資格を確認してください。

入力の際に必要な項目です。
学校の担当者に必ず正しい名称を確認してください。

入力終了後、「送信」ボタンをクリックした際に、受付番号が画面に表示されます。

パスワードはスカラネット入力時は
読み込み時で有効になります。入力
がエラーになる場合は、入力した文
字を自分で見て確認できるよう、最初
にユーザIDを入力し、それをコピー
して貼り付けてみてください。

【定期採用】を選んでいないことを再
度確認してください。誤って他の選
択肢を選択し、選考の対象にならず、
申込をやり直す必要があります。

【定期採用】を選んでいないことを再
度確認してください。誤って他の選
択肢を選択し、選考の対象にならず、
申込をやり直す必要があります。

【定期採用】を選んでいないことを再
度確認してください。誤って他の選
択肢を選択し、選考の対象にならず、
申込をやり直す必要があります。

大学等への修学支援の措置に係る学修計画書

奨学金受給中の学修目標とその具体的計画について記述。

紙面のQRコードを通じてウェブ入力も可能。

推薦要件

内容から

将来、社会で自立し、活躍する目標を持って学修する意欲を有していることが確認できること。

大学等への修学支援の措置に係る学修計画書			
申請者 氏名	フリガナ		
学籍番号 (学籍番号が不明な場合は、 受験番号を記入)		所属学部名	
<p>0. 学修計画書の提出媒体について、次の2つから該当するものに✓を記入してください。</p> <p><input type="checkbox"/> 紙媒体（本紙）で提出する。（以下、「1.～4.」について、必要事項を記入してください。）</p> <p><input type="checkbox"/> Web入力で提出する。（下記URLの学生支援課ウェブサイトの「学修計画書／Web入力フォーム」のリンク先、または右記QRコードから入力フォームにアクセスし、必要事項を入力してください。入力完了後、本紙は「1.～4.」を空欄のままご提出ください。）</p> <p>【学生支援課ウェブサイトURL】： http://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/expense/domestic/jasso/ <small>（学部学生支援課トップ → 奨学金・授業料/入学料免除 → 奨学金（日本人） → 日本学生支援機構奨学金）</small> </p> <p style="text-align: right;">入力フォーム</p>			
<p>1. 学修の目的（将来の願望を含む。）</p> <p>現在在籍中の課程での学修の目的はどのようなものですか。次の（1）から（3）を参考にしつつ、その内容を記述してください。（200～400 文字程度）</p> <p>（1）将来に就きたい職業（業種）があり、その職業（業種）に就くための知識の修得や資格を取得するため。</p> <p>（2）興味のある学問分野や実践的領域があり、それに関する知識を習得し、理解を深めるため。</p> <p>（3）将来、社会人として自立するための基礎的な能力を身に付けるため。</p>			
<p>2. 学修の計画</p> <p>前述の学修の目的の実現のために、今までに何をどのように学び、また、今後、何をどのように学びたいと考えているかを記述してください。（200～400 文字程度）</p>			

提出書類記入の際の注意点

- ・ボールペン等で記入！
- ・修正液等を使用しない！
（二重線で訂正してください）
- ・判読できるよう丁寧に記入！

4. スカラネット入力について

日本学生支援機構奨学金【2024年度提出書類チェックリスト】学部在学採用 様式1

学部	学種番号(奨学番号)	氏名	性別
中級	〇級・後A〇級・後・第二種採用	入学時期 20 年 月 入学	提出者のみチェック 〇級入生 〇級採用
区分	〇級・後A〇級・後・第二種採用	〇両方 〇両方中	

YNUメールアドレス(必須) 宛先Eメール: YNUメールアドレスは変更できません他のアドレスを記入してください。
@ynu.jp

※申請書上の情報は提出時に最新のものです。必ず最新の情報を記入してください。

1.提出書類について該当へのうえ提出書類とともに提出してください。(裏面も記入)

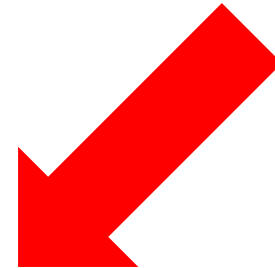
提出書類	提出・記入 箇所	チェック欄
(1) 提出書類チェックリスト【様式1】(未用紙)	(既)・(未)	
(2) 希望区分申請書【様式2】	(既)・(未)	
(3) 保証制度確認書【様式3】	(既)・(未)	
(4) 給付奨学金確認書	(既)	
(4) 確認書裏面個人住所情報の取扱いに関する同意書	(既)・(未)	
(5) 事前調査票+進学資金シミュレーター結果画面	(既)	
(6) ①申請者本人のアルバイトの契約書等のコピー ※「自宅外」通学者 【給付一機奨学金申請書】	(既)・(未)	
(6) ②在留カードのコピー (外国籍の方のみ、在留期間更新記録簿等も提出)	該当者	
(7) 送付先住所等を記載したレターパックプラス(520円)	(既)・(未)	
(8) 高校の調査票または大学等の成績証明書(コピー可)	(既)・(未)	
【給付一機奨学金申請書】		
(9) 申込書に提出書類のコピー(在学入・留学者・申込書・申込書・成績証明書等)	(既)・(未)	
(10) ①スカラネット入力下書き用紙(原本)	(既)・(未)	
※郵送申請者は、原本のみ郵送。【給付・給付・貸与併用/貸与併用】		
(10) ②スカラネット入力下書き用紙(コピー) 原本に記入後、 コピーを1部取り窓口申請者は両方提出。郵送申請者は保管。	(既)・(未)	
(11) 大学等への修学支援の措置に係る学修計画書	(既)	
(12) 日本学生支援機構の奨学金受取を拒否した場合は、(奨学金返還)奨学金返還保証書の提出	該当者	
(13) 施設等在籍証明書 または 児童(児童)委託証明書 等	該当者	
(14) マイナンバーに代わる提出書類	該当者	
その他	該当者	

【送付時期】				
交付日	月	不足書類	なし	あり
不足書類提出期限	月	パスワード交付	済	未

申請書類一式とレターパック
プラスを窓口・郵送にて提出



スカラネット入力用ID・パス
ワードを受領し、速やかに
インターネット入力



2024年度修学支援新制度 在学採用
スカラネット入力識別番号(ユーザーID・パスワード)

■入力期限

2024年5月7日(火)【厳守】

※入力可能時間 8:00~25:00
※スカラネット入力を期限までに行わない場合、申込みは無効となります。ご注意ください。
不備書類がある場合も必ず期限内に入力を終了してください。

■スカラネット入力方法 ※詳細は、「給付奨学金案内」(青色の冊子) p.23~26 参照

① スカラネット入力用ホームページへアクセス

<https://www.sas.jasso.go.jp/> 

※受付時間 8:00~25:00
【動作環境】OS: Windows系, iOS系, Android系
ブラウザ: Internet Explorer, Microsoft Edge, iOS版 Mobile Safari, Android版 Google Chrome
※動作未確認のため使用不可 OS: Mac系, ブラウザ: Fire Fox, PC版 Google Chrome

② 識別番号(以下のユーザーIDとパスワード)を入力し、
『マイナンバー提出書』に記載されている「申込ID」「パスワード」を入力

ユーザーID パスワード

③ スカラネット入力下書き用紙のとおり入力

※【④-あなたの在学情報(10)】で入力求められる横浜国立大学の所在地の郵便番号は **240-0067** です。
240-8501 は入力しないでください。

④ 受付番号の確認と申込内容の印刷

※受付番号が表示されると申込みは正常に完了しています。受付番号は申込者特定のための大切な番号です。
必ずスカラネット入力下書き用紙に記入してください。申込内容は、再ログインすることで確認することができます。

⑤ 「マイナンバー提出書」を各自のマイナンバー確認書類、申込者本人の身元確認書類とともに簡易書留で郵送
【スカラネット入力から1週間以内】

■採否について

初回照会: 2024年7月11日(木) (正式な結果通知より先に照会があります)
採否結果: 2024年7月下旬 YNUメールにより通知

【問い合わせ】
学生支援課新制度支援係 学生センター(S5-1)2階 ①窓口(土日祝日を除く 8:30~12:45/13:45~17:00)
Email: gakusei.kazai@ynu.ac.jp
学生支援課ウェブサイト: <http://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/> →
: 横浜国立大学トップページ > 教育・学生生活 > 学生支援課ウェブサイト
※重要な手続き等についての案内を、学内掲示板および学生支援課ウェブサイトに掲載します。
各自、必ず定期的に確認してください。



日本学生支援機構奨学金申込み専用ウェブサイト 「スカラネット」

<https://www.sas.jasso.go.jp/scholarnet/>



独立行政法人
日本学生支援機構
JASSO Japan Student Services Organization

スカラネット

奨学金を希望する方へ

画面の指示にしたがって正しく記入してください。
疑問な点や不明な点は学校に問合せてください。
スカラネットの利用時間は午前8時から午前1時までです。

※ 申込入力中に1つの画面で30分を過ぎると自動的にタイムアウトとなり、最初からやり直しとなりますので気を付けてください。

ご提供いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、奨学金給付業務及び奨学金貸与業務（返還業務を含む。）のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報（奨学金の返還状況に関する情報を含む。）が、学校、金融機関及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。
機関保証加入者については、機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

令和3年4月1日

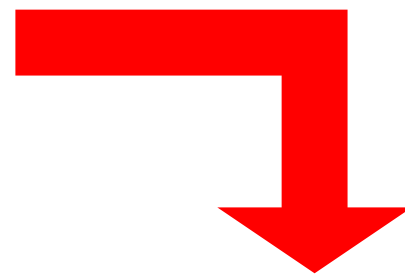
日本学生支援機構

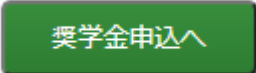
◆システム環境の留意点◆

OS（オペレーティング・システム）とブラウザ（ホームページ閲覧ソフト）の推奨環境は、以下のとおりです。

- OS（オペレーティング・システム）：
Windows 8.1、Windows 10
iOS 11以上、AndroidOS 8.0以上
- ブラウザ（ホームページ閲覧ソフト）：
Internet Explorer 11、Microsoft Edge、
Mobile Safari、Android用モバイル版Google Chrome

（注）AndroidはGoogle Chrome、iOSはSafariにのみ対応しています。



スクロールして
を押下。

日本学生支援機構奨学金申込み専用ウェブサイト 「スカラネット」

<https://www.sas.jasso.go.jp/scholarnet/>

奨学金学種（学校）の選択

あなたはどの課程で奨学金を受けたいですか。

大学の場合の表示例

申込み奨学金を選択後、「次へ」ボタンを押してください。

(1) 定期採用（1次又は2次）

☐ 現在在学している大学での奨学金を申込みことができます。

(2) 家計急変採用（給付奨学金のみ）

☐ 生計維持者に特定の事由が生じたことで家計急変し、急変後の収入状況が地方税情報に反映される前に支援を要する場合のみ申し込みことができます。

学校で申込資格を確認してください。

(3) 緊急採用・応急採用（貸与奨学金のみ）

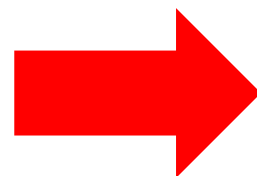
☐ 過去1年以内に生計を維持している人が失職、破産、倒産、病気、死亡等又は火災、風水害等により家計急変が生じた人のみ申込みことができます。

学校で申込資格を確認してください。

(4) 第二種奨学金（短期留学）

☐ 国内の学校等に在籍中に海外の大学等へ短期留学する人は申込みことができます。

現在、日本学生支援機構の他の奨学金を貸与中の場合は、その奨学金の採用年度によって申込の条件が異なります。学校で申込資格を確認してください。



奨学金学種（学校）の選択

あなたはどの課程で奨学金を受けたいですか。

大学

申込選択

申込み奨学金を選択後、「次へ」ボタンを押してください。

(1) 定期採用(1次又は2次)

☐ 現在在学している大学での奨学金を申込みことができます。

(2) 家計急変採用（給付奨学金のみ）

☐ 生計維持者に特定の事由が生じたことで家計急変し、急変後の収入状況が地方税情報に反映される前に支援を要する場合のみ申込みことができます。

学校で申込資格を確認してください。

(3) 緊急採用・応急採用（貸与奨学金のみ）

☐ 過去1年以内に生計を維持している人が失職、破産、倒産、病気、死亡等又は火災、風水害等により家計急変が生じた人のみ申込みことができます。

学校で申込資格を確認してください。

(4) 第二種奨学金(短期留学)

☐ 国内の学校等に在籍中に海外の大学等へ短期留学する人は申込みことができます。

現在、日本学生支援機構の他の奨学金を貸与中の場合は、その奨学金の採用年度によって申込の条件が異なります。学校で申込資格を確認してください。

次の画面に進みます。下の「次へ」ボタンを押してください。

次へ

下書き用紙と同じ設問が表示されるので、下書き用紙のコピーを手元に用意のうえ、窓口提出時と同様の内容を入力。

マイナンバー提出書 + 確認書類

× 大学へ提出

郵便局窓口で「簡易書留」で提出

本人/生計維持者の署名必要！

実家が遠方の方は注意！

スカラネット入力後
1週間以内に郵送

入力後の紛失は、コールセンターへ！

0570- 001-320

遅れると、採用されない場合も！

2024年度 ※大学院に在籍している学生は、2025年度に提出してください。

「マイナンバー提出書」
(内容) ・「マイナンバー提出書」
・【重要】マイナンバー提出書
・提出用封筒

大学(学部)・短期大学・専修学校・高等学校・専門学校
申し込んだ後、「マイナンバー提出書」を提出してください。
過去に奨学金の申込み等においてマイナンバー提出書
を提出した方は全員提出する必要があります。

① スカラネット(インターネット)から提出

② マイナンバーの提出書類

- 奨学金申込者本人(学生・生徒)
- 同封されている提出用封筒

提出書類により郵送してください。

マイナンバーの提出期限

※大学院に在籍している申込者は、奨学金に採用された後、在籍するまで提出してください。

全員提出 マイナンバー提出書 [2024年度在学採用] (機構受付用)

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿
私は、日本学生支援機構(以下、「機構」という)の貸与奨学金、給付奨学金又は貸与奨学金と給付奨学金の両方を申し込むにあたり、私及び生計維持者のマイナンバー(個人番号)並びに機構が指定する番号確認書類等を提出します。また、私及び生計維持者は、機構が「行政手帳における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」及び関連法令で定められた範囲で、各自のマイナンバーを利用すること及び地方自治体等から取得した各自の個人情報を私への奨学金に関する案内に利用することに同意するとともに、私が機構から過去に貸与若しくは支給を受けた奨学金又は今後貸与若しくは支給を受ける奨学金についても上記のとおり同意します。

スカラネットからの奨学金申込完了後、チェック[]してからマイナンバーを提出してください。 []
この提出書は、下記申込IDを使ってスカラネットから奨学金の申込みをした方専用です。
スカラネット申込時に入力した申込IDとマイナンバー提出書の申込IDが相違している場合は再提出が必要になります。

スカラネットからの奨学金申込用 [] ※申込IDを1人ずつ入力してください。 []
申込ID 2024057799 初期パスワード N5AGDQ

※墨又は青のボールペンで記入してください。印刷可能な文字で記入してください。
氏名(自署)は、提出用封筒に貼付されたマイナンバー提出書に記載してください。

申込者本人(学生・生徒)

フリガナ 氏名(自署) 記入日(西暦) 20 年 月 日
生年月日(西暦) 年 月 日
現住所 〒 都道府県 市区町村
電話番号(固定) (携帯)
学校名
マイナンバー(個人番号)

生計維持者

フリガナ 氏名(自署) 続柄
生年月日(西暦) 年 月 日
マイナンバー(個人番号)

* 提出いただいたマイナンバー等の書類は、法令等で厳格に管理することが義務付けられています。本機構において
* マイナンバーを記入後は、本提出書を複製(コピー)しないでください。
* 採用されなかった場合等も、本提出書、貼付書類及び同封書類は返却いたしません。本機構が法令等の定めにより廃棄いたします。

5. 採否について

- ・採用の場合

- 7月11日(木)に初回振込

- 7月下旬にYNUメールで連絡

- 7月下旬に奨学生証を経済支援係窓口にて受領

- ・不採用の場合

- 7月上旬にYNUメールで連絡

- 7月下旬に不採用通知を経済支援係窓口にて受領

6. 適格認定について

適格認定(家計) 夏頃

生計維持者の経済状況に基づき、支援区分を再判定(見直し)。

10月度の振込みから、金額変更や振込停止となる場合があります。

適格認定(学業) 3月

奨学生の成績・学修状況に基づき、奨学生の身分の継続可否を判定

当該年度末までの修得単位数とGPAにより判定

適格認定(家計)

- 毎年夏頃実施。
- 10月以降の支援区分を判定。
- 申請時に提出済のマイナンバーによって、日本学生支援機構が判定。
- 認定された支援区分は翌年9月まで12ヶ月間継続。
- 奨学生自身が行う手続きはありません。
- 支援区分が「対象外」となった場合、10月から奨学生の身分が「停止中」となり、奨学金振込みはなくなります。

適格認定(学業) 3月

- 奨学生の身分を翌年度も継続できるか判定。
- 「廃止」の判定を受けた場合、奨学生の身分は終了。
- 「廃止(返還)」の判定では奨学生身分終了のうえ前年度受給分を返還。
- 連続で「警告」の判定を受けると奨学生の身分は終了。
- 「廃止」「廃止(返還)」「警告」の各処分に該当しなかった場合は「継続」。
- 「継続」以外だった場合、日本学生支援機構から通知文交付。
- 連続していない「警告」か「継続」の場合は4月以降も奨学生身分継続。

標準修得単位数（給付奨学金）

2023年12月時点

	教育学部	経済学部 (GBEEP以外)	経済学部 (GBEEP)	経営学部 (GBEEP以外)	経営学部 (GBEEP)	理工学部	都市科学部
1年次	33	31	33	31	33	31	31
2年次	65	62	66	62	66	62	62
3年次	98	93	99	93	99	93	93

7. 在籍報告について

必要書類をダウンロードして記入し、期限までに入力。

- スカラネット・パーソナルから入力。
- 年に2回、対象期間に入力（入力期間前に掲示等にて告知）。
- 忘れると「**停止**」（**振込中断**）
- 原則、奨学生全員入力が必要。
- 入力内容によっては、追加で書類提出が必要。

8. 継続願の提出について

翌年度の奨学生の身分の継続について、毎年（最終学年を除く）提出（インターネット入力）する必要があります。

- 年に一度、対象期間に入力。
- 忘れると「**停止**」（**振込中断**）
- 原則、奨学生全員入力が必要

継続説明手続き案内

- ・12月中旬頃説明資料を公開予定・YNUメール/学生支援課ウェブサイト・ポータルサイトを必ず確認！

大学からのお願い

- 個人への連絡はYNUメールを使用します。
見落としが無いようスマホへの転送設定など行ってください。
- 大学からの連絡には対応してください。
「045-339-3112」を「横浜国大 奨学金担当」で
スマートフォン等に登録しておくのがオススメ！
連絡先：横浜国立大学学生支援課経済支援係連絡先
TEL:045-339-3112
E-mail:gakusei.keizai@ynu.ac.jp（◎を@に）
- 大学に登録している住所・電話番号が変更になったら大学へ届出！

大学からのお願い

- みなさんへの連絡は**掲示板・学生支援課のウェブサイト**で行います。
必ず定期的にチェックを！

横浜国立大学学生支援課経済支援係
学生センター(キャンパスマップ 建物S5-1)2階①窓口
(土日祝を除く8:30～12:45 / 13:45～17:00)
TEL:045-339-3112 E-mail:gakusei.Keizai◎ynu.ac.jp
学生支援課ウェブサイト (◎を@に)
<http://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/>



重要な継続手続き等
について掲示します。
必ず定期的に確認！